



II-1

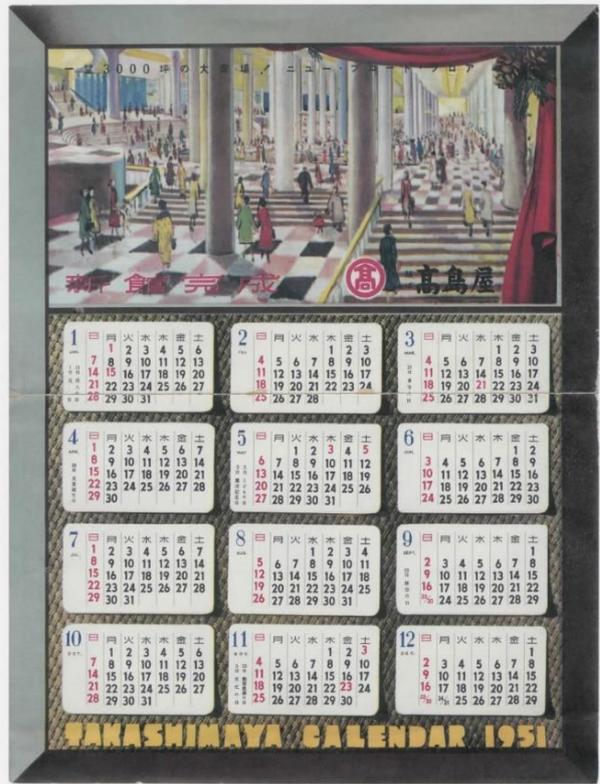
高島屋大阪難波新館改増築・ ニューブロードフロア・1950年

高島屋は和歌山支店に続き、戦災を受けた南海難波駅高架下の地下大食堂跡をダンスフロアとして使用していたものを売場へ大改造する仕事を坂倉に依頼した。高島屋本館全体をまかなう電気室、機械室の機能を止めずに移転するという難工事で、さらには70日間の突貫工事だった。新しく誕生した約3,000坪の売場は、動線計画が工夫され、新しい建築材料が随所に用いられた。坂倉が「改装工事をして常に

新築工事に勝る新しい(機能のみならず)空間創造のいとなみならしめたい」と挑んだ本改増築は、結果的に大阪の百貨店業界売上げ1位という画期的な成果をあげ、その後もしばしばそれを継続し、1974年の難波駅改築工事まで、名物売場として親しまれた。

*1 「高島屋大阪難波新館 改増築」『国幣建築』第18巻第16号、1951年6月

066 067



1 人がよみなく流れるように店内に入っていく大階段/1950年頃、高島屋史料館蔵
2 高島屋ニューブロードフロア/1951年カレンダー、高島屋史料館蔵

第11章・高島屋大阪店 1950-57年

建築家・坂倉準三輝く都市をめざして より抜粋

JIA 保存再生部会 5月例会

一般の会員の方も若干名参加可能です。

今月のテーマ

高島屋大阪店と戦後建築を語る

ナビゲーター 太田隆信 (太田隆信スタジオ)

2024年5月21日(火)

14:00~15:00PM 太田氏と高島屋大阪店見学

15:00~17:00PM 喫茶店(カフェ英国屋なんば本社)会議室で懇談

参加経費は 各自飲食代 + 会議室料の頭割

集合場所 高島屋大阪店 1階北側広場に面したコンコース入り口付近



主催 JIA 近畿支部保存再生部会

申込及び問合せは 下記メールアドレス=百合野まで
締切り5月16日(木)

atelier100osaka@gmail.com

尚当日の連絡は百合野の携帯まで

080-5506-7294